



鶴舞マイハート便り

発行元：千葉県循環器病センター 地域医療連携室（直）0436-50-6501 F A X 0436-50-6503
 〒290-0512 千葉県市原市鶴舞575 0436-88-3111(代表) F A X 0436-88-3032
 URL <http://www.pref.chiba.lg.jp/byouin/junkan/index.html>

循環器病センター5つの運営指標

- 良質で模範的な医療の提供を目指します。
- 温かさ・思いやりの心で県民の皆様がいつでも安心して受診できる施設を目指します。
- 常に高度で先進的な医療を提供するため、職員一人ひとりが技術研鑽に努めます。
- 近隣の病院・診療所と密接な連携をはかり、地域全体の医療の向上を目指します。
- 透明性の有る医療を目指し、インフォームドコンセント（十分な説明・同意）に努めます。



信じあえる医療現場を目指して・・・

医療安全管理室が開設1年目を迎えました！！



医療？安全？管理？言葉だけ並べると、何がなんだか・・・という人も多いはず！！千葉県循環器病センターでは、患者様と医療者が信頼関係の中でより良い治療を行なっていくため、患者様のご意見を聞くため相談窓口の設置、医療安全研修会等を通じて職員への教育プログラムの実施、医療事故発生時の対応、防災や感染症対策、そして何よりも医療事故を未然に防ぐためマニュアルの作成・整備・改正等の活動しております。患者様のみならず職員の安全も守るため、医療安全管理室を開設しております。

医療安全 相談窓口

場所：) 2階 事務局 医療安全管理室
 1階 地域医療連携室

受付時間：) AM9：00～PM17：00

TEL：) 0436-88-3111

FAX：) 0436-88-3032

※相談内容によって適切な職員が対応させていただきます。



●イ・リョウ先生の医療安全講座 ～安全対策ヒヤリ・ハット～

@ヒヤリ・ハットってご存知ですか？@

皆さんも、突発的なニアミスを経験した事はありませんか？一瞬の出来事ほど怖いものではありません。1つの事故が起こるまでには、多くのヒヤリ・ハットが潜んでいると言われております。当センターでは、そのような「ヒヤリ」「ハット」した事例を多く集め、職員間で情報として共有する事で、大きな事故を未然に防ぐ事に役立っております。



目次	
医療安全管理室1周年！	1
突撃インタビュー 医療安全管理室 鈴木 医療局長	2
ちょこつ診療所 センター写真展	3
学術講演会 看護の日イベント など	4

わたしたちを見て下さい！

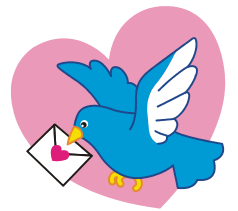
日中のスタッフはどうしても動き回っていて、顔が良く覚えられない、親しみもてない、ということはありませんか？そこで、病棟スタッフが考えたのが、病棟内に写真を掲示することでした。3A病棟から始まった写真の掲示は、現在4A病棟、看護局に広がりました。ぜひ、ご覧ください♪



★看護局の紹介★
 看護部長をはじめ、看護師長の写真を2階の看護局前に掲示しています



安全第一！！センターの現場監督！！ 医療安全管理室 鈴木医療局長の登場！！



皆さんの安全は、私が守りぬきます！！ドーンと来い！！！！

①医療安全管理室は、何名体制ですか？

また、どのような業務を行なっていますか？

室長と医療安全管理者の2名体制です。主に、当センター内の医療安全に関する諸要委員会を統括・指導し、どう医療事故を未然に防ぐ事が出来るかを考え、それを職員内で情報共有が出来るように体制作りをしています。

②実際にどのような業務がありますか？

「リスクン」というヒヤリハット事故報告制度をチェックし、再発防止策の策定等を行なっています。

③業務の中で、困っている・苦労している事はありますか？

事故を未然に防ぐ方法を考える事は楽しい事で、あえて挙げるなら、人員が足りなくて忙しい事です。

④当センターならではの事は何か有りますか？

他の県立病院に先駆けて「院内暴力対応マニュアル」を作成し、実施したことです。

⑤相談を受けるにあたり、心がけている事は？

相談に来られた方、関係者の方の話を良く聞き、しっかりと対応するよう心がけています。

⑥室長として、患者様に伝えたい事は？

安全で適切な医療を提供しようと、日々切磋琢磨していますので、よろしくお願いします。

⑦最近うれしかった事はありますか？

左目の治療を行い、今まで老眼鏡が手放せなかったのが、今では全く必要なくなり、本が読めるようになったことです。

⑧休日は何をして過ごす事が多いですか？

スポーツと音楽です。今はテニスとサックスをやっていて、唯一のストレス解消法ですね。

⑨先生のおススメする健康法はありますか？

人それぞれ自分の睡眠時間が有ると思いますが、忙しい中でもしっかりと睡眠時間を取る事です。後は、ダイエット、ウェイトコントロールです。

⑩今長期休暇があれば何がしたいですか？

2,3ヶ月時間が有れば、桜前線に乗って旅行してみたいのと、夢なんですけど、いつか小説を書いてみたいです。

⑪今一番ほしいものは？

35年間働いてきましたが、いつ何時緊急の連絡が入るか分からないという思いが染み付いているので、そろそろ精神的なゆとりがほしいです。



●インタビューを終えて・・・。

長年の経験から、醸し出される優しさ、的確な回答は、さすが！としか言いようのないものでした。忙しい中ありがとうございました！！

医療ADRってなんですか？

もしも、医療事故が起こってしまったら？！皆さんはどうしますか？「法的な手続きを取る」「弁護士に相談する」等お考えになると思います。そんな時は、医療ADRという言葉思い出してください。裁判外紛争解決手続きと言って、裁判を起こさずトラブルを解決していこうという取り組みです。裁判を起こせば3,4年かかりますが、医療ADRでは半年を目安に和解成立を目指します。裁判にかかる費用の負担等の心配がないことが一番のメリットです。

●スタッフルーム～医療安全管理室～
室長の鈴木Drと医療安全管理者の高井副看護部長さん。センターの中でも特に忙しいお二人が切り盛りしています！！

みなさまが、安心して当センターをご利用していただけるように、努めていきますのでよろしくお願いします！！



★ちょこっと診療所★

胃ろう(PEG) ～胃に穴を開けて大丈夫？～

循環器病センター 褥瘡対策委員会

胃に口ができる！？

私たちは、いつも口から食べ物をとることで栄養を体の中に入れていきます。しかし、嚥下機能(ものを飲み込む能力)が低下すると、上手に飲み込むことができず、飲み込んだつもりのものが誤って肺に流れ、誤嚥性肺炎になってしまう場合があります。

栄養や薬を入れるために、お腹に小さな穴を開けチューブを通すことを胃ろうといいます。お腹に内視鏡を使って小さな穴を開け、手術時間は、30分から1時間程度で終わります。

経鼻管との違い

鼻に管(チューブ)を入れて胃に栄養を入れるのが経鼻胃管法です。経鼻にも利点がありますが、不快感が強く、患者さんが自分で管を抜いてしまったり、チューブが誤って気管に入ってしまうと、重篤な状態を引き起こします。また、少量づつ入れないと細いチューブが詰まってしまうため、1回に2～3時間かかってしまいます。

この点、胃ろうは穴を開けても通常は痛みも無く、チューブをはずせば自由に動けます。また医療用栄養食も充実しており、数分で食事が済みます。入浴についても、穴か

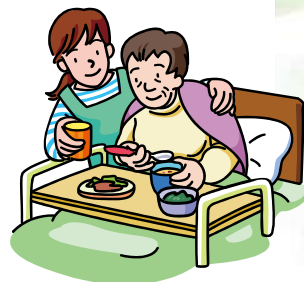
ら水が入るのでは？と心配になりますが、完全に穴が出来て特に問題がなければ、入浴することが可能です。

また、口から十分に栄養が摂れるようになれば胃ろうのチューブを外すことも可能です。チューブを抜いたお腹の穴は自然にふさがります。

当センターの取り組み

自分の口で噛んで食べるということは、食べる満足感や楽しみを得られるため、とても大切です。そのため、できるだけ自分で食べられるように、患者さんの状態に合わせ看護師やリハビリスタッフが嚥下機能回復の訓練を行っています。

しかし、胃ろうを作った方の中にはチューブが外れて栄養がもれてしまったり、ただれてしまう方がいます。このようなトラブルの防止・対処法をスタッフで勉強するため、1月にはセンター内で研修会を開催しました。当日は70名以上が集まり熱心に勉強しました。



循環器病センター写真展

3月1日～月末まで

当センターは、平成20年に、センター設立10周年を迎えました。今回は鶴舞在住の佐藤 稔氏にご協力いただき、センター2階ギャラリー「二つ返事」で写真展を行います。当時のセンターの様子や、鶴舞地区の写真を展示しますので、どうぞお越しください！

センターの歴史は古く、前身である千葉県立療養所鶴舞病院から数えると、今年で55年目になります。戦後まもなくの昭和25年は、結核が日本人の死因の第1位を占めていました。全国的に患者が増加するなか、鶴舞地区住民の勤労奉仕やご協力もあり、結核患者を療養するための療養所(サナトリウム)がこの地に設立されました。療養生活は長期にわたるため、患者さんは季節ごとや療養所の行事(右の写真)を楽しみにされていたそうです。

その後、昭和36年には千葉県立鶴舞病院に名称を変更し、一般診療も開始しました。当時最先端であった心臓手術技術を取り入れ、全国各地から患者さんや技術を学ぶための医師が訪れました。

この地で55年間医療を続けてきた先人たちのこのようなたゆまぬ努力と成果を引き継ぎ、これからも皆様に良質な医療を提供していきたいと考えております。



吹奏楽隊による慰問の様子

結核菌の感染を防ぐため、結核患者さんは離れた場所から、演奏に聞き入っています。

ギャラリー「二つ返事」 予定表

4月 南総公民館陶芸サークル「双炎」

5月 南総公民館書道サークル「換鷺」

展示時間: 平日9時～17時、土曜日9時～12時

※日曜・祝祭日は展示を行っていません

第68回学術講演会(1月6日)

演者: Mathew Sermer 先生
 マウントサイナイ病院産婦人科 副所長
 トロント大学(カナダ) 内科・産婦人科教授

演題(日本語訳)
 「心疾患婦人の妊娠管理」

どんな方にとっても妊娠・出産は大変なことです。心疾患の患者さんはリスクがさらに高まります。講演では、妊娠周期ごとに気をつけることなどを具体的な検査数値をあげて説明していただきました。当センターの成人先天性心疾患診療部では、安心して出産していただけるように、妊娠カウンセリングや胎児心臓超音波検査を行っています。そのため、今回は産婦人科からの貴重な講演を聞くことが出来て、とても充実した講演会となりました。



第69回学術講演会(2月6日)

演者: 角辻 暁 先生
 大阪大学大学院医学系研究科
 先進心血管治療学寄附講座 准教授

演題: 「冠動脈CTのPCIへの活用」

狭心症や心筋梗塞など、冠動脈の狭窄(狭くなること)が疑われる場合は、心臓カテーテル検査を行うのが一般的です。しかし、最近はCT装置の進歩により、患者さんにより負担の少ないCT検査での冠動脈造影も行われるようになってきました。講演では、世界各国で治療をしている先生をお招きし、冠動脈CTの有用性について講演がありました。当センターでは昨年12月に国内でも希少な320列CTを導入したため、心臓を専門とするスタッフが熱心



県立病院学術集会(2月13日)が開催されました!

県立病院の職員が日頃の研究成果を発表する学術集会が開催され、一般参加者も含めて290名が参加しました。

最優秀賞には、県立8病院の薬剤師が組織をまたがって取り組んだ「薬剤師による疑義照会と医療安全に対する取り組み」が輝きました。

パネルディスカッションでは、「組織で取り組む後方連携・退院支援」がテーマとなりました。

高齢者の退院には家庭での介護が必要になる場合が多いことから、家族への支援をどのようにしたらよいか。また、通院治療が増えているがん患者さんが、家庭でも不安なく治療が続けられたためのお薬手帳の活用など、病院を出た後でどのように病院が関わりを持つのかということが話し合われました。

千葉県病院局から表彰されました♪



豊田看護師
 ※看護師確保に尽力しました

日々の研究の功績や病院内での取り組みが評価され、病院局から表彰を受けました。

これからも、よりよい医療の提供を目指し、がんばります!



松倉看護師 小出看護師
 ※エキスパートナースとして活躍しました



インフェクション・コントロール チーム
 ※院内感染の集団発生の予防に取り組んでいます

★中国からの臨床医師をお迎えしました★

昨年12月に、Guangdong General Hospital(広東人民病院)から4名の先生(写真☆印)が、当センターの成人先天性心疾患の手術や術後管理の視察にみえました。

先生方のいる病院は、病床数2,288床、一日の外来患者数が1万人以上のとても大きな病院です。また、同病院の心臓センターでは、年3,000例以上の心臓手術を



行っています。国を超えたこのような技術交流は、中国での医療技術にも貢献でき、また当センターも学ぶことが多く、とても有意義なものとなりました。

看護の日

ナイチンゲールの誕生日である5月12日は看護の日とされています。当センターでもこれに合わせてイベントを実施いたします。
 みなさま、ぜひお気軽にご参加ください!

開催日: 平成22年5月22日(土)
 場所: センター1階 エントランス他
 内容: 後日、センター内及びHPにてお知らせいたします

※事前申し込み不要、参加費無料

